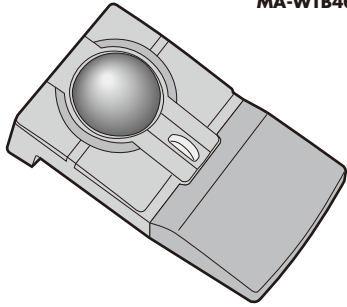


ワイヤレス光学式トラックボールPro取扱説明書

MA-WTB40シリーズ



最初に
ご確認ください。

確認ポイント

- ワイヤレス光学式トラックボールPro本体 … 1台
- 超小型レシーバー … 1台
- 単四乾電池(テスト用) … 2本
- 取扱説明書 … 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表
- ドライバのダウンロード

など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートコーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2011.07現在

- 岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町 1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡 1-6-37 宝栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町 16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-45 新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 2-20 第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

目次

1. 安全にご使用していただくために
2. 警告
3. 健康に関する注意
4. 特長
5. 対応機種・対応OS
6. 接続する前に必ずお読みください (Windows用)
7. トラックボールの準備 (電池の入れ方、電源のON/OFF)
8. トラックボールをパソコンに接続 (Windows用)
9. トラックボールをパソコンに接続 (Mac OS X用)
10. ドライバソフトのダウンロード
11. 本製品の使用方法 (ユーザー登録はお済みですか?)
12. 「故障かな…」と思ったら
13. 保証規定

1.安全にご使用していただくために

本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

2.警告

- テレビ、ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ、ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意
本製品に対し許可のない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

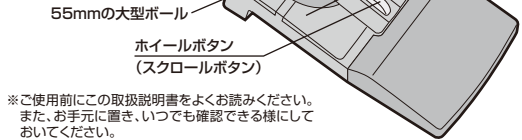
3.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的な休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

4.特長

この度は、ワイヤレス光学式トラックボールProをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 本製品の特長
- 操作しやすい55mmの大型ボール
- スクロール機能搭載
ホイールボタンを回転・クリックさせるだけでWindows上で簡単に画面スクロール等をおこなうことができます。
- 5ボタン
通常の右クリック、左クリック、ホイールボタンに加え、スクロールボタンと2つのファンクションボタンを搭載しております。スクロールボタン(ホイールボタンをクリックする)を使用し、スクロールモードにすれば、ボールを少し動かすことで自動的に画面をスクロールすることができます。またファンクションボタンは、Windows Vista・XP・2000であればインターネット操作で便利な「戻る」「進む」機能となっており、ドライバを弊社WEBサイト <http://www.sanwa.co.jp/>よりダウンロードしていただくことで、アプリケーションの一発立ち上げなど頻繁に使用するコマンドやショートカットなどの機能を割り当てることができます。
- スライド・着脱可能なリストレスト
手首の負担を軽減するリストレスト付きで、使いやすい位置にスライドできます。着脱可能なので、省スペースでの入力作業が可能です。



※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元にご置き、いつでも確認できる様においてください。

5.対応機種・対応OS

- 対応機種
- Windows搭載パソコン
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
- Apple Macシリーズ
※Apple Macシリーズでは、戻る・進むボタンはご使用になれません。
- ※USBポート(Aコネクタ)を持つ機種。

- 対応OS
- Windows 7・Vista・XP・2000
Mac OS X(10.3以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下による動作はサポートしません。
- ※Windows 7・Vista・XP・2000では、弊社WEBサイト<http://www.sanwa.co.jp/>よりドライバソフトをダウンロードすることによりボタンの割付機能がご使用になります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標です。

6.接続する前に必ずお読みください(Windows用)

■本製品をUSBポートに接続する際の注意
本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」を右クリックして、下の画面が表示されます。これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。

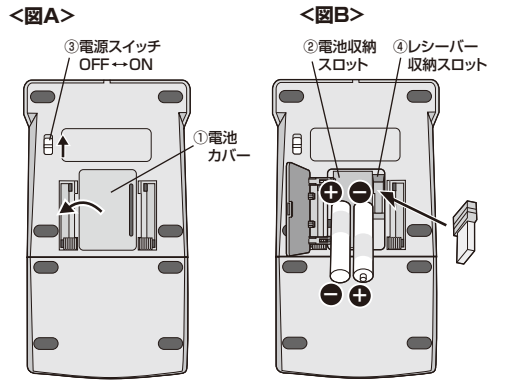


USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

- BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合
- BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

7.トラックボールの準備(電池の入れ方、電源のON/OFF)

- 1.トラックボール裏面の電池カバー①を開きます。(図A参照)
- 2.付属の乾電池またはお持ちの単四アルカリ乾電池2本を電池収納スロット②に入れます。黒いシートを下に敷くようにし、正しい極性で入れてください。(図B参照)
- 3.電池カバー①を閉じます。
- 4.トラックボール裏面の電源スイッチ③を「ON」の方向にスライドすると、電源がONになります。
※トラックボールの電源スイッチをONにすると、光学センサーが点灯します。
- 5.レシーバーは、レシーバー収納スロット④から、レシーバーを手前に引くことで取出すことができます。ノートPCのUSBポートを開ける必要がある場合は、逆の手順でレシーバーを収納してください。(図B参照)
- 6.電源をOFFにする場合は、電源スイッチを「OFF」にするまで電池を取出してください。
※本製品は、電圧状況に応じて自動的に周囲状況を変更するオートリソク方式で、ID設定など、面倒な設定をする必要はありません。
本製品は、ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、無線通信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際、自動的にチャンネルが切替わるといった機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなる場合がありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。
※トラックボールを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり光学センサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)
- ※異なるメーカーの電池を組合わせて使用しないでください。
- ※電池交換の際はトラックボールの電源をOFFの状態で行ってください。
- ※空になった電池をトラックボール本体内部に置いておくとも液もれの原因になりますので、取出しておいてください。



8.トラックボールをパソコンに接続(Windows用)

- レシーバーの接続
- ①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。
- ②レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。
※レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 7の場合)
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XP・2000の場合)
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



